

地域を守る 年末年始の交通事故防止運動

金融機関パトロールを実施

村防犯指導隊の澤村兼人さん（蓬田新田）と村防犯連絡責任者の大和田良雄さん（上蓬田）、平田駐在所による金融機関パトロールが12月17日、村内各所で実施されました。

隊員等は、村内の郵便局と夢みなみ農業協同組合を訪問し、年末年始の交通事故防止を呼びかけました。



防犯広報及び夜間防犯パトロールを実施

防犯広報及び夜間防犯パトロールが12月22日、飲食店やコンビニエンスストアで行われ、石川地区防犯指導隊の澤村兼人さん（蓬田新田）と吉田昌樹さん（小平）、石川警察署、村防犯協会事務局が、年末年始の事件防止を呼びかけました。



遊んで学んですくすく成長♪

こども園生活発表会が12月4日に開催されました。感染症対策を徹底した発表会となりましたが、園児たちは劇やダンス、歌などを披露し一回り大きく成長した姿を見せてくれました。



ひらた清風中学校 柔道部県大会出場

令和3年度県南新人大会が11月27日、埤町営体育館柔道場で開催されました。

感染症対策により、他の競技から遅れての開催となりましたが、選手たちは日々の練習の成果を発揮し団体・個人で入賞及び県大会出場を果たしました。

県大会は2月26日・27日の2日間、いわき南の森スポーツパーク南部アリーナで開催予定です。

結果は次のとおりです。

（敬称略）

■団体

第4位 永瀬 悠人

溝井 新

館 諒弥

■個人

第2位 館 諒弥（90 kg級）

第3位 永瀬 悠人（60 kg級）



協力隊だより

みなさんこんにちは、地域おこし協力隊の面協透です。今回は自身の活動を詳しくご紹介します。

主な業務内容は農業支援です。生産者が抱えている問題に誠意をもって寄り添い、一緒に解決していきたいと考えています。

赴任してきてから感じた課題への取組み

・既存の農産物の優位販売 ・新たな農産品 ・就農後継者育成

既存の農産物の優位販売

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、直接現地に赴くことは出来ていませんが、主にアスパラガスやインゲン、自然薯などの平田産の農産物を、東京市場を始めスーパーなどへアプローチし、確かな手ごたえを感じています。

新たな農産品

令和3年4月から、積極的に西洋野菜（ヨーロッパ野菜）を提案させて頂き、現在12名が関わりを持ち実際に数種類の栽培を実践・経験されました。今年は栽培年間カレンダーの作成を予定しています。

- *定期的（年間4～6回）な勉強会や種苗メーカーの講話を実施。
- *ヨーロッパ野菜研究会の発足と全国展開を計画。
- *学校給食や地元スーパーを販路とし、地産地消を推進。



西洋野菜は色彩がよく味はまろやかで生で食べることができ、どんな料理にも適しています。

就農後継者育成

都会の若者との交流を実施し地元との交流を深めることから始めていき、新規就農者や移住者を受入れていきたいと考えています。重労働はもとより軽作業・草刈り及び農繁期の手助けとしての人材確保につなげたいです。

- *空き家・遊休地の貸出し・就農者の研修制度など受入体制を整備。
- *都内マルシェなどへの販路拡大。
- *販売ルートの中に都内の人材を介入させる。
- *村内農産物集荷及び近隣市町村との連携。
- *村のPR宣伝活動（イベントなど）を都内各地区で実施。



今年は地域おこし協力隊としての任期が最後の年となります。平田村の農産品には可能性が詰まっていて、今後も各種事業を展開したいと考えています。特に村内で生産者と消費者の関わりとなる直売会（ミニマルシェ）の実施を考えています。野菜や加工品などの特産品の開発、そのための足掛かりを作りあげることが協力隊として平田村にきた使命だと考え、今後も積極的な取り組みを行って参りますので、今年もどうぞよろしくお願いします。